

# 第19回再処理・リサイクル部会 総会 議 事

1. 部会長挨拶
2. 第5回再処理・リサイクル部会 部会賞贈呈
3. 2008年度活動報告
4. 2009年秋の大会部会企画セッション報告
5. サイクル技術ワーキンググループの状況
6. GLOBAL2011、ANUP準備状況
7. 2010年春の年会部会企画セッション
8. 部会運営委員交代
9. 部会規約改訂
10. 会計報告
11. 部会長講演

# 1. 部会長挨拶

再処理・リサイクル部会

田中 知 部会長(東大)

## 2. 第5回再処理・リサイクル部会 部会賞贈呈

### 功績賞

燃料サイクル分野における研究開発と安全確保の推進及び指導  
原子力安全基盤機構 松本 史朗 先生

### 業績賞

再処理高レベル廃液からの放射性核種の吸着分離技術の開発  
東北大学大学院工学研究科 三村 均 先生

### 3. 2009年度活動報告

- (1) 5月14日 運営委員会・・・今年度計画
- (2) 5月21～22日 第4回ぎんぎん技術セミナー(箱根)
- (3) 6月30日 運営委員会・・・GLOBAL2011準備
- (4) 7月～ GLOBAL 2011組織委員会、実行委員会発足
- (5) 9月6～11日 GLOBAL 2009
- (6) 9月18日 部会総会、企画セッション(東北大)
- (7)12月18日 第13回サイクルWG
- (8)12月25日 運営委員会・・・GLOBAL2011準備
- (9) 1月12日 GLOBAL2011 第1回プログラム委員会
- (10) 1月13日 部会表彰募集開始
- (11) 1月19日 第14回サイクルWG
- (12) 2月25日 第15回サイクルWG
- (13) 3月18日 運営委員会・・・総会準備、サイクルWGの進め方
- (14) 3月26日 運営委員会,部会総会・表彰,企画セッション(茨大)

## 4. 2009年秋の大会部会企画セッション報告

「使用済燃料からのMA回収とMA含有MOX燃料開発の現状」

(9月18日(金) 13:00～14:30、K会場) 座長(電中研)井上 正

(1) 再処理技術とMA分離 (JAEA) 森田 泰治

(2) FBRサイクル実用化研究における燃料製造

技術開発の現状と今後の展望 (JAEA) 滑川 卓志

### 総括

再処理・MA分離、及び燃料製造のいずれも着実な開発が進められている。開発状況を部会内で情報共有が出来た。

# 5. サイクル技術検討ワーキンググループの状況

## (1) 第12回WGまでの成果

目的: 我が国の燃料サイクル実現のための課題や国内外の関連課題を取り上げ、技術面から検討を加え、技術的な議論を通じて質の高い材料を提示

全12回のWGを開催。配布資料と議事録を部会HPに公開予定

## (2) 第13回～第15回WGの状況

燃料サイクル推進に貢献するために、学会としての役割や実施すべき事項などを検討

実施事項の現状の案(検討継続中)

- ・原子力分野でトピックスとなっている項目や課題を議論し、データベース化(サイクル推進の論点もトピックスの一つ)
- ・既往のテキスト(例:燃料サイクル技術-2002年5月、など)を現状を反映して改訂

# 6. 国際会議(GLOBAL2011準備状況、ANUP案内)

(1)GLOBAL 2011@2011年9月4-9日 名古屋国際会議場



○各委員会のメンバーがほぼ決定しました。

特に国際諮問委員会・プログラム委員会・国際プログラム委員会

○共催機関が決定しました。

主催 日本原子力学会、 共催:日本原子力研究開発機構

後援 アメリカ・カナダ・中国・フランス・インド・韓国の各原子力学会

ENS, IAEA, OECD/NEA

○プログラムスケジュールが決定しました。

プレナリー(I、II、III)、パネル(I、II)、口頭発表、ポスター発表

レセプション、バンケット、オープニング、クロージング

テクニカルツアー:浜岡、東濃+核融合、敦賀

---

今後の主な予定

4月:Call for Papers 印刷・配布開始

5月:組織委員会開催

7月:アブストラクト公募開始

部会の皆様の積極的な  
ご参加を、心よりお待ち  
申し上げます。

(2)ANUP 2010 (<http://anup2010.com/>)

2010年10月11~13日、Chennai, India

# 7. 2010年春の年会部会企画セッション

## 「核燃料サイクルにおける核不拡散と保障措置」

(3月26日(金) 13:00～14:30、J会場) 座長(東工大)鈴木 達也

(1) これからの核燃料サイクルにおける核不拡散・保障措置対策

(JAEA, 東大) 久野 祐輔

(2) 核燃料サイクル施設における統合保障措置適用の

現状と将来の展望

(JAEA) 堀 雅人

(3) 討 論

# 8. 部会運営委員交代

部会長:	田中 知	(東大)	
副部会長:	井上 正	(電中研)	分担
運営委員:	浅沼 徳子	(東海大) . . . . .	会計
	天野 治	(電中研) . . . . .	幹事
	稲垣 八穂広	(九大) . . . . .	企画(国際WS、ぎんぎんセミナー)
	大場 一鋭	(三菱マテリアル) .	企画(部会セミナー、国際WS)
	鴨志田 守	(日立GE) . . . . .	庶務
	黒田 一彦	(三菱重工) . . . . .	会計
	小泉 務	(原子力機構) . . .	企画(ぎんぎんセミナー、部会セミナー、部会HP)
	小山 真一	(原子力機構) . . .	広報(ぎんぎんセミナー、部会セミナー)
	佐藤 修彰	(東北大) . . . . .	広報(国際WS、学会企画セッション)
	澤田 佳代	(名大) . . . . .	企画(学会企画セッション、部会セミナー)
	鈴木 達也	(東工大) . . . . .	企画(学会企画セッション、ぎんぎんセミナー)
	徳森 律朗	(東電) . . . . .	広報(六ヶ所情報、部会セミナー)
	中村 裕行	(日本原燃) . . . . .	広報(六ヶ所情報、国際WS)
	西村 友宏	(電中研) . . . . .	企画(学会企画セッション、部会セミナー)
	日山 伸行	(原燃工) . . . . .	広報(部会セミナー、国際WS)
	松村 達郎	(原子力機構) . . .	庶務
	向原 進	(日本原燃) . . . . .	企画(部会セミナー、国際WS)
	⇒山澤正俊(代行)	(日本原燃)	
	山田 和矢	(東芝) . . . . .	広報(学会企画セッション、国際WS)

顧問: 竹内哲夫(元原子力委員会/東電)、近藤駿介(原子力委員長)

参与: 野村茂雄、土尻滋、小山智造、峯尾英章、駒義和、藤田雄二、森田泰治(原子力機構)、鈴木一弘、鈴木一雄(東電)、藤田玲子(東芝)、池田泰久(東工大)、松本史朗(JNES)、田辺哲朗(九大)、山名元、白井理(京大)、山村力(東北大)、波多野守(エネ総研)、倉重有幸(原燃工)、半沢正利(MMC)、有田裕二(福井大)、森行秀(MHI)、深澤哲生(日立GE)

# 9. 部会規約改訂

## 経緯

- ・新法人移行に合わせた規程類体系化の一環として、各種規程類を見直し中。
- ・各部会・連絡会規程についても、雛型に合わせ改定することに決定。

## 改訂案

配布資料参照

# 10. 会計報告(1/2)

## 再処理・リサイクル部会 平成21年度予算・実績

項 目		予算 (円)	実績 (円)	説 明	
収入の部	一般正味財産	部会収入	1,890,094	746,616	
		平成20年度繰越金	406,094	406,094	
		通常予算	369,000	295,522	
		平成21年度部会配付金	263,000	263,000	
		その他収入	106,000	32,522	セミナー残金
		セミナー	1,115,000	45,000	
		参加費など	1,115,000	45,000	ぎんぎんセミナー参加費
		部会補助金収入	0	0	
		その他収入	0	0	
		指定正味財産	5,120,106	5,120,106	GLOBAL2005余剰金
支出の部	一般正味財産	部会支出	2,652,000	1,139,180	
		通常予算	1,537,000	1,094,180	
		会議費	10,000	0	
		通信運搬費	3,000	180	
		旅費交通費	50,000	0	
		諸謝金	60,000	0	
		管理費配賦額	64,000	64,000	
		負担金支出	1,350,000	1,010,000	GLOBAL2009渡航費補助,GLOBAL2011準備金
		その他支出	0	20,000	部会賞副賞
		セミナー	1,115,000	45,000	
		会議費	320,000	12,478	懇親会費
		旅費交通費	150,000	0	
		諸謝金	150,000	0	
		一般外注経費	120,000	0	
		その他支出	375,000	32,522	セミナー残金
		収支(一般正味財産)	▲761,906	▲392,564	※IT化促進基金(残高10%)として472,754円本部繰入
		収支(指定正味財産)	5,120,106	5,120,106	平成22年度繰越金 4,254,788円

# 10. 会計報告(2/2)

## 再処理・リサイクル部会 平成22年度予算

項 目		予算(円)	H21年度(円)	比較増減(円)	説 明
収入の部	一般会計正味財産				
	部会収入	1,464,000	1,867,935	▲403,935	
	平成22年度繰越金	0	410,935	▲410,935	
	通常予算	349,000	342,000	7,000	
	平成22年度部会配付金	264,000	236,000	28,000	
	その他収入	85,000	106,000	▲21,000	セミナー残金
	セミナー	1,115,000	1,115,000	0	
	参加費	1,115,000	1,115,000	0	
	その他収入	0	0	0	
指定正味財産	4,254,788	5,120,106	▲865,318	GLOBAL2005余剰金	
支出の部	一般会計正味財産				
	部会支出	4,361,000	2,652,000	1,709,000	
	通常予算	3,246,000	1,537,000	1,709,000	
	会議費	10,000	10,000	0	
	通信運搬費,その他	28,000	3,000	25,000	部会賞副賞
	旅費交通費	75,000	50,000	25,000	
	諸謝金	60,000	60,000	0	
	管理費配賦額	63,000	64,000	▲1,000	
	負担金支出	3,010,000	1,350,000	1,660,000	GLOBAL2011準備金,ANUP渡航費補助
	セミナー	1,115,000	1,115,000	0	
	会議費	320,000	520,000	▲200,000	
	旅費交通費	150,000	150,000	0	
	諸謝金	150,000	150,000	0	
	一般外注経費	200,000	120,000	80,000	
	その他支出	259,000	130,000	129,000	消耗品,会場費,セミナー残金,副賞
	本部繰入金	36,000	45,000	▲9,000	セミナー残金の30%
収支(一般会計正味財産)	▲2,897,000	565,935	-	赤字分は指定正味財産より補填	
収支(指定正味財産)	4,254,788	3,770,106	-	H23年度繰越金 1,222,010円	

# 11. 部会長講演

「最近の国内外のリサイクルの動向(仮)」

田中 知 部会長(東大)